

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年5月17日(2022.5.17)

【公開番号】特開2020-151401(P2020-151401A)

【公開日】令和2年9月24日(2020.9.24)

【年通号数】公開・登録公報2020-039

【出願番号】特願2019-55679(P2019-55679)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和4年5月9日(2022.5.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の発射操作に基づいて遊技球を発射可能な発射手段と、

予め定められた判定契機に基づいて特定判定を実行する特定判定手段と、

前記特定判定の結果が特定結果となった場合、遊技状態を第1遊技状態よりも遊技者に有利な第2遊技状態に移行させることができ可能な第1移行手段と、

前記第2遊技状態の終了より後、前記第1遊技状態よりも遊技者に有利なものであって前記第2遊技状態とは異なる第3遊技状態に移行させることができ可能な第2移行手段と、

を備えた遊技機であって、

前記発射手段により発射された遊技球が通過可能な特定領域が設けられており、

遊技球が前記特定領域を通過したことを特定可能な特定手段を備え、

前記特定手段により遊技球が前記特定領域を通過したことの特定が行われた場合又は前記特定手段により前記特定が行われたことに基づく特定事象が発生した場合、前記第3遊技状態よりも遊技者に不利なものであって前記第1遊技状態とは異なる第4遊技状態又は前記第1遊技状態に移行させることができ可能な第3移行手段を備えていることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記特定領域に対応して設けられ、遊技球が前記特定領域を通過することを許容する又は許容しやすい第1態様と、遊技球が前記特定領域を通過することを許容しない又は前記第1態様よりも許容しにくい第2態様とに切り換わり可能な切換手段と、

予め定められた特定契機に基づいて、前記切換手段を前記第2態様から前記第1態様とし、その後、前記第2態様とする切換制御を少なくとも1回実行する切換制御手段と、を備えていることを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

遊技球が所定通過部を通過したことにに基づいて前記特定契機が成立し得るように構成されており、

前記発射手段により発射された遊技球が流下可能な遊技領域に設けられ、遊技球が入球可能な所定入球手段と、

前記所定入球手段に遊技球が入球した場合に所定の遊技価値を付与可能な遊技価値付与手

40

50

段と、

を備え、

前記遊技領域において前記所定入球手段の上流側又は下流側に前記所定通過部が設けられ、前記所定入球手段に到達可能な態様で発射された遊技球が前記所定通過部に到達可能のように構成されていることを特徴とする請求項2に記載の遊技機。

【請求項4】

遊技球が入球可能又は入球しやすい第1状態と、遊技球が入球不可又は前記第1状態よりも入球しにくい第2状態とに切り換わり可能な可変入球手段と、

前記第2遊技状態において、前記可変入球手段を前記第2状態から前記第1状態とし、その後、前記第2状態とする可変入球制御を少なくとも1回実行する可変入球制御手段と、

10

を備え、

前記可変入球手段に到達可能な態様で発射された遊技球が前記特定領域に到達可能のように構成されていることを特徴とする請求項1乃至請求項3のいずれかに記載の遊技機。

【請求項5】

前記特定領域に対応して設けられ、遊技球が前記特定領域を通過することを許容する又は許容しやすい第1態様と、遊技球が前記特定領域を通過することを許容しない又は前記第1態様よりも許容しにくい第2態様とに切り換わり可能な切換手段と、

所定の遊技開始タイミングより後、前記切換手段が前記第2態様から前記第1態様に切り換えられる切換タイミングが第1タイミングとなるようにする第1手段と、

20

前記所定の遊技開始タイミングより後、前記切換タイミングが前記第1タイミングとは異なる第2タイミングとなるようにする第2手段と、

を備えていることを特徴とする請求項1乃至請求項4のいずれかに記載の遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、

所定の発射操作に基づいて遊技球を発射可能な発射手段と、

30

予め定められた判定契機に基づいて特定判定を実行する特定判定手段と、

前記特定判定の結果が特定結果となった場合、遊技状態を第1遊技状態よりも遊技者に有利な第2遊技状態に移行させることができ可能な第1移行手段と、

前記第2遊技状態の終了より後、前記第1遊技状態よりも遊技者に有利なものであって前記第2遊技状態とは異なる第3遊技状態に移行させることができ可能な第2移行手段と、

を備えた遊技機であって、

前記発射手段により発射された遊技球が通過可能な特定領域が設けられており、

遊技球が前記特定領域を通過したことを特定可能な特定手段を備え、

前記特定手段により遊技球が前記特定領域を通過したことの特定が行われた場合又は前記特定手段により前記特定が行われたことに基づく特定事象が発生した場合、前記第3遊技状態よりも遊技者に不利なものであって前記第1遊技状態とは異なる第4遊技状態又は前記第1遊技状態に移行させることができ可能な第3移行手段を備えていることを特徴とする。

40

50